

分野
計画

せつつ高齢者
かがやきプラン

介護予防と健康づくり

- 自立支援、介護予防・重度化防止の推進
- 生きがいづくりや社会参加の支援
- 健康づくり・疾病予防の充実

在宅生活・日常生活の支援

- ひとり暮らし高齢者等への支援
- 生活支援サービスの充実
- 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- 家族介護者への支援
- 高齢者の権利擁護の浸透
- 災害や感染症対策に係る体制整備

地域包括ケア体制の整備

- 地域包括支援センターの充実
- 地域ケア会議の推進とあり方の検討
- 在宅医療・介護連携の推進
- 生活支援体制整備の推進
- 住まいに関する支援



認知症施策の充実

- 認知症の人との共生
- 認知症の予防・早期対応
- 認知症の人や家族への支援

介護サービスの充実

- 介護保険制度の適正・円滑な運営
- 介護保険サービスの質の向上
- 利用者への支援
- 介護人材の確保・資質向上

指標 (KPI)

重要業績評価指標	基準値	目標値(令和7年度)
要介護認定率	18.4%	21.0%以下 
「生きがいがある」と回答した高齢者の割合	50.9%	55.0% 
「摂津市は高齢者にとって暮らしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合	46.4% (令和2年度)	50.0% 



基本
方向

一人ひとりが住み慣れたまちで自分らしく健やかに暮らせるように、高齢者を支える地域包括ケアシステムを深化・推進します。

現状と課題

高齢者数は増加傾向

令和2年9月末の高齢者数は2万2299人、高齢化率は25・7%であり、日本全体の高齢化率28・4%と比較すると低いものの、4人に1人は高齢者という状況となっています。今後、高齢化率はさらに上昇し、要介護認定者についても同様の傾向となり、介護サービスの利用が増加することが想定されます。

早期相談・早期支援へ

高齢者の増加に伴い、支援を必要とする高齢者や家族の増加が見込まれます。支援を必要とする高齢者や家族が、早期に係関係に相談し支援が受けられる体制が求められます。

介護予防のより一層の充実

住み慣れたまちで自分らしく健やかに暮らせるように、高齢



者を支える地域包括ケアシステムを深化・推進していく必要があります。また、加齢に伴う心身の虚弱化を防ぐため、市民の一人ひとりが介護予防に取り組めるよう、より一層の機会の充実が必要となります。